



来住邸ギャラリー

### ◆7月 とうてん 焼き絵展

7月2日(金)〜30日(金)

小野市在住の焼き絵作家、こうてんこと、徳永光典さんの作品展です。焼き絵とは、ハンダゴテで木の板や皮の表面を焦がして絵を描く特殊な技法です。風景画や人物画・動物画の焼き絵が約30点展示される予定で、どの作品もハンダゴテの焼き加減の濃淡だけで、細かな所まで描かれています。味わい深い「焼き絵」作品をぜひご覧下さい。(め)



### ◆8月 いちかばちかキャラクター展

8月1日(日)〜12日(木)

イラストレーター&漫画家として活動されている二花八華さんの初展示会。カラフルで可愛いキャラクター「やさぐるみ」を様々なクリエイターとコラボ。絵、フォトスボット、顔出しパネルなど作品数は約50点を予定されています。遊びのスペースでは、塗り絵着せ替え人形などに触れる展示物も。ワークショップでは缶バッジが作れます(無料・人数制限あり)。(芋焼酎)



◆来住邸ギャラリー出展者募集中!  
◆表記の展示スケジュールは令和3年6月18日現在のものです。最新情報は公式ホームページをご覧ください。

来住邸お知らせ 検索



### まゆの花×AOI アオイソラヒトシ展

8月18日(木)〜29日(日)



アオイ AOI ミニミライブ 8月22日(日)14時〜 来住邸の座敷で歌います♪ 約30分/無料

播州織フラワーアートの「まゆの花」と安平弘美さんと、播州織アクセサリーブランド「エドワードアール」のシンガーソングライターアオイさんの、叔母&姪コラポ展です。まゆの花さんが手作業で生み出す布の花は、華やかな中にも安らぎが感じられるものばかり。百合、薔薇、ひまわり、カサブランカなど約30点が展示されます。アオイさんの作品も同じく、手仕事の温かさと思いがつまっています。(芋焼酎)

### ◆9月 兵庫県立西脇北高等学校 文化部長

9月1日(木)〜15日(木)

ホランテシア活動の盛んな西脇北高校では19の部活動があります。今回はその中から文化部が、日ごろの活動風景や作品を展示されます。ぜひお越しください。(P)



### 長濱晋介・日吉玲翁 「土・木の二人展」



9月17日(金)〜30日(木) 陶芸家の長濱晋介さんと流木アーティストの日吉玲翁さんによるこの作品展は、今年5月から延期となっていたものです。花器やお椀、くい呑みなどの陶器と、流木を加工したアート作品が多数出展されます。(P)

## 日本の夏を快適に。

### 技あり製品が続々登場

夏向けの軽やかで涼しげな生地と商品が陳列棚を彩っています。凹凸のあるクレープ地やサッカカーなど、肌触りがさらつとして快適ですよ。(横江)

### ♥I Bانشuori 播州織逸品展

7/1(木)〜11(日) hatsutoki (ハツトキ)

コットンシルクのシャツ&パンツ、持ち手の選べる日傘など、夏も快適な新作に出会えます。



7/15(木)〜25(日) 布工房風花~kazahana~

好みの柄がきっと見つかる。ハンカチ、手ぬぐい、ふるしき。



8/19(木)〜29(日) sawari (サワリ)

シャリ感のあるクレープ地など、夏向き素材のチュニックやパンツが登場。



9/2(木)〜12(日) chaîne et trame (シエネトラム)

一つ一つ色柄が異なるマルチカラーのトートバッグのほか、ヘリノオジーンズも!

9/16(木)〜26(日) 小円織物(有)

ヨロケや影織りなど、職人技の光る素敵なお品にご注目。



### ステージ展示

7月 織馬鹿

8月 斎藤商店

9月 POLS(ポルス)



### 播州織工房館

☎0795-22-3775 / 10時〜17時 / 月曜休(祝日の場合は翌日) 基本情報 ● 播州織ファッション&グッズの工房ショップ ● 大型織機の実演は要問い合わせ。

🚗 駐車場は、来住邸前の駐車場をご利用ください

クレジット決済可



## 夏のクールビズ 決め手は襟の色・形

ノーネクタイでもキチンと感がほしい、そんな時におすすめなのが襟のデザイン選びです。ぜひいろいろなタイプをお試しください。(スタッフ)



- カラーステッチ
- カラーボタン
- ネーム刺繍



- スタンドカラー
- クレリック
- カラーボタン



- カッターウェイ
- カラーボタン

## 西脇情報未来館21

☎0795・25・0077 / 10時〜17時(オーダーストップ16時) / 月曜休(祝日の場合は翌日) 基本情報 ● 播州織オーダーシャツ専門店 ● パターンオーダー7,000円 / フルオーダー11,000円(各税込) ● 小物も販売。

クレジット決済可



## 最高級品タマモクとは?

旧来住家住宅の高級用材の中に「タマモク」なるものがあります。板目に表れる不思議な玉模様のこと、模様は浮き上がって立体的に見えるのが特徴。その「玉」の材が用いられているのが庭門の戸板です。縦約155cm、横約62cmのケヤキの一枚板で、よく見ると細かな模様が全面に浮き出ている、ちょっと芸術的です。玉模様の正体は、木のコブなどの断面だとか。そういえば、神社やお寺などでコブ付きの巨木を見ることがあります。見た目は不恰好でも内面は美しいですね。(は)



## 旧来住家住宅

☎0795・22・5549 / 10時〜18時(10〜3月は17時まで) / 月曜休(祝日の場合は翌日) / 見学無料 基本情報 ● 国登録有形文化財 ● 大正時代、地域の名士・来住梅吉の私邸として建造 ● 離れの貸切利用 / 1棟1時間200円(要予約)

